

教育目標
「自己を見つめ
他を思いやる心



たしかめ坂

土岐市立肥田中学校
令和7年度 第4号
令和7年8月29日

第3期「一体感を築く」

大切な子どもたちのために

校長 土本 高夫

長く、暑い夏休みも終わり、年間全6期中、前期最終の第3期が始まりました。

保護者の皆様には、夏休みの間、子どもたちの健康と安全を守り、生活環境等を整えていただくなど、子どもたちを心身ともに支えていただきありがとうございました。

この夏、思い出される出来事がいくつかあります。その1つが夏の甲子園での県立岐阜商業高等学校野球部の活躍です。何より印象的だったのは選手たちの笑顔です。苦しい場面、負ければ次はないのですから、悲壮感が漂う表情であってもおかしくありません。ですが彼らの多くは笑顔でした。さわやかで、すがすがしく、野球ができる喜びでいっぱいであるように見えました。しかし内面は苦しさでいっぱいであったかもしれません。ただ、球児たちのように、今を精一杯に生きる素晴らしさを感じられる姿を、私たち大人が見せることができれば、それは子どもたちにとって今を精一杯生きることへの希望になると思います。

もう一つは、愛知県豊明市のスマートフォン等の適正使用に関する条例案です。今ここの是非について簡単に論ずることはできませんが、なによりも視聴時間と学力の相関関係について、例えば文科省の全国学力・学習状況調査で分析されたことをもとにして、子どもたちの将来のために提案し、市民の全員が自分事として考えるきっかけをつくることのできたことは大きな意味があることと思います。

今年度PTA総会でもお話したように、子どもたちは家庭・地域（社会）・学校という3つの中で育ちます。家庭・地域・学校がそれぞれの役割・責任を果たすこと。そしてすべての子どもたちに関わることは、家庭・地域・学校のみんなで考えていきたいと思っていますので、これからもよろしくお願いいたします。



前期最終の第3期を迎えて … 第4期を見据えながら

28日（木）に夏休み明け集会がありました。どんな夏休みであったかはさておき、子どもたちが無事にこの日を迎えることができたことを何よりも心から嬉しく思います。

第3期のスタートとなる集会では以下のような内容を話しました。

… この約1か月、学年行事、生徒会選挙、教育委員会訪問など、大きな行事が詰まっています。夏休みを含めて、鍛え高めてきた、自分と仲間の力を発揮する時です。… この約1か月が、前期の締めくくりとしてふさわしい、充実した毎日となるように頑張りましょう。

後期最初は第4期「成長を確かめる」です。第4期で確かめるために、第3期は取組の区切りとして結果を出さなければなりません。

個においても、前期の締めくくりとして結果を出す期となります。この約1か月の行事や日常生活において、これまで鍛え身に付けてきた力を発揮して、全力で取り組んでくれることを期待しています。

暑い日が続いていましたが、最近は日が短くなり、朝晩が涼しく感じられます。自宅の庭木の葉も秋の色がつきはじめ、季節の変化（＝時の経過）を感じています。時が経過していく中で、私自身「今、目標としていることはできているのだろうか」「今のままでよいのだろうか」と思うことがあります。ぜひ家庭でも、今年度修了をふくむ後期を前にした約1か月の過ごし方を、前回三者懇談でのお話も参考にしてお子さんと考えてみてください。